



NPO法人

掛川国際交流センターだより

Takegawa International Center News

Vol.9 2013.3

NPO法人掛川国際交流センター設立10周年記念事業

「私の撮った世界の一枚」フォトコンテスト 入賞作品決定!!

金賞



まさしくエジプト!! (エジプト)

佐藤 陽介 様

この度は大変名誉のある賞を頂き、ありがとうございました。票を入れて下さいました方々にお礼を申し上げます。この写真はエジプトで撮影しました。カメラを構えていると、向かって左のラクダがこちらをチラチラ見てきたのを覚えています。今回の受賞を励みに、これからも多くの方に喜ばれる写真を撮ってまいります。

銀賞



鏡海 (中国)

大槻 悌二 様

この写真は中国の世界遺産九寨溝を観光した時に撮った一枚で、考えてもいなかった入賞通知を受け、多くの皆様に評価いただき有難う御座いました。九寨溝は木々の中を清水が流れ多くの滝や湖が誕生した水の都です。その中で鏡海は水面が鏡のように映え、一瞬シャッターを切るのを忘れ感動したことを思い出させてくれます。



チューリップ公園にて(オランダ)

岡 ヨシエ 様

この度は賞をいただき、ありがとうございます。皆さまに見て頂けるだけでも有難いと思っていましたのに——。花を撮るのが大好きな私が、いつも友に言う言葉があります。それは「花の方から私を写してと言ってくるのよ」と。友は大爆笑しますが、昨年天国へと旅立った主人に報告できたことが一番うれしいです。

銅賞



11月の街は「紫の桜」ジャカランダが満開 (アルゼンチン)

高瀬 敦子 様

初めて訪れた南米アルゼンチンの首都ブエノス・アイレス。中心に近い広場。満開の花木が数本異様な美しさで立っていた。遠目に全体の輪郭は染井吉野だが、なんと花の色が澄んだ薄紫。近づくとも花の色が小さくした様な花がびっしり。南米のバリと言われる街の建物などは目に映らず、ただ呆然と花の下に立ち尽くしていた。



生きる力 (バングラデシュ)

福井 きみ子 様

独立して日も浅い1992年バングラデシュ。当地企業と合併会社設立のため、チッタゴン国営工業団地滞在中、宿泊ホテル前で目にした光景。見るに忍びない少女ら、落ち葉を燃料に拾い集める子どもの姿。昭和20年終戦後に見た多くの浮浪者の姿が脳裏に浮かんだ。ひもじさに堪え懸命に生きる少女らの生きる力の強さに感銘した。



地平線に向かって (アメリカ)

野地 邦明 様

これは8年前にレンタカーでアメリカ横断した時に撮影したものです。周辺には民家も見当たらず、果てしなく真っ直ぐ伸びるハイウェイに對向して来るスクールバス。このような状況が日常であるアメリカを知った時、海外から断片的に伝わってくる情報は、自分の中の定規では測りきれないことを痛感しました。

フォトコンテストには40枚の個性あふれる作品が寄せられ、2012年10月から12月にかけて掛川市立中央図書館やKIC国際フェア（遠州横須賀街道ちっちゃな文化展）など市内各所にて展示及び投票受付を行いました。投票総数1,017票の集計を基に、厳正な審査の結果、以上の方々の作品が入賞されました。受賞された皆さま、本当におめでとうございます！また、今回のフォトコンテストにご参加、ご協力いただきました皆さまに、心よりお礼申し上げます。

NPO法人掛川国際交流センター設立10周年記念事業
英語劇団ホワイトホースシアター公演開催!! 2012年10月28日(日)

世界中で活躍している英語劇団ホワイトホースシアター。彼らによるお芝居“The Tiger of the Seas”を静岡県あすなろ教育センターにて上演しました。観客を巻き込んだエキサイティングな演出と、やさしく美しいイギリス英語で、小さなお子さんや英語の苦手な方にも十分楽しんでいただける内容でした。

お芝居の後は観客の皆さんからの質問に、俳優たちが親しみやすく答えてくださいました。雨の降る1日でしたが、体育館の中は笑いとお熱気にあふれていました。



「お茶のまち掛川」づくり市民提案事業 「**インターナショナル茶房**」開催

平成24年度「お茶のまち掛川」づくり市民提案事業に採択され、掛川と世界のお茶の比較文化体験を目的とした「インターナショナル茶房」を市内2か所で開催しました。家庭でも楽しめる体験セットの販売も行いました。



各国のお茶をテイスティング



いろんな国のお菓子もいっしょに



県内ALTのみなさんと

第4回インターナショナルフェア in 掛川
 2012年10月27日(土)

今年度も遠州横須賀街道ちっちゃな文化展にあわせ、三熊野神社隣の安禅寺にて行いました。今年はテーマを「お茶」とし、掛川と世界のお茶が試飲出来る「インターナショナル茶房」を開催。掛川茶葉から作られた紅茶・烏龍茶に興味をもたれる方、それぞれの出身国の方が淹れた中国緑茶やマレーシア紅茶、ブラジル・マテ茶を味わい、積極的に質問される方、改めて掛川茶の良さを見つめ直された方など、様々にお楽しみいただけたようです。当日は掛川にホームステイしていた県内のALTの皆さんも、イベントを盛り上げてくれました。安禅寺境内では、当センターの活動紹介、「私の撮った世界の1枚」写真展を同時開催しました。

11月は掛川お休み処「おいでえ家」にて「私の撮った世界の一枚」写真展を開催し、期間中、おいでえ家スタッフの方々には、来場者に掛川と中国の緑茶、掛川とマレーシアの紅茶をご提供いただきました。また11月17日(日)には全国お茶まつりに合わせ、特別試飲会を開催。あいにくの天候にも多くの方が立ち寄って、異文化体験を楽しんでくださいました。

「インターナショナル茶房 in おいでえ家」



おいでえ家での特別試飲会



緑茶・紅茶・烏龍茶の比較展示

多文化共生部門

世界のことで読み聞かせ

2012年8月24日・26日
大東図書館にて

大東図書館との協働事業として、市内に住む外国籍の方々に講師に、世界中で翻訳されている絵本「はらぺこあおむし」を、英語・ポルトガル語・中国語で読み聞かせしました。また各言語を使って魚を探すゲーム形式の読み聞かせにもチャレンジ。夏休み中の子どもたちや言語に興味のある方々が参加して、各国のじゃんけんゲームも盛り上がりました。



外国につながる子どもたちのための「ふゆやすみ勉強会」

2012年12月22日(土)

外国につながる児童生徒が市役所に集まり、学習ボランティアさんと1対1で、冬休みの宿題に取り組みました。冬休み練習帳を仕上げるぞ！という意気込みの子や、先生に書き初めを教えてもらいたい子、早々に勉強に飽きてボランティアさんにブロックや時計を使って日本語を教えてもらう子。その子の進度にあわせ、ボランティアさんが優しく付き添ってくださいました。



1日ブラジル体験ツアー

2012年8月25日(土)
大東市民交流センターほか

夏休みも終盤の土曜日、「1日ブラジル体験ツアー」を市内にて開催しました。

「日系ブラジル人の歴史」について学んだあと、参加者23名で近くのブラジリアンスーパーへ移動。日本とは違うカラフルな商品に溢れる店内での買い物や、ポサノバの生演奏を聴きながら、迫力あるブラジル肉料理の「シュハスコ」ランチを堪能して、「泊1日のブラジルツアー」は無事終了しました。



ブラジリアンスーパーにて



焼きあがった肉は串に刺したまま切り分けて

日本語教室 防災研修会 開催

2013年2月24日(日)
掛川市役所 4階会議室にて

日本語教室の受講生43名が参加し、掛川市危機管理課との協働により、「外国人住民のための防災研修会」を行いました。地震が起きた際の心構えや避難所の説明のほか、緊急地震速報のアラーム音や非常食のα米の炊き出し、必要な備蓄品の実物を見せるなど、言葉だけでなく体験を通して理解してもらえ講座となりました。危機管理課からは地区の防災訓練にも積極的に参加してほしいとの要望があり、終了時には多くの方が申請書を書き、掛川市防災ラジオを受け取っていました。



50人分のご飯の炊き出し



必要な備蓄品の説明

交流友好部門 PFA パシフィック委員会

第34次 ユージン訪問団 2012年11月20～26日

今年度は5名が5泊7日の日程でユージン市を訪れました。成田からポートランド経由でユージンに到着、ユージンでは3泊のホームステイをし、感謝祭をホストファミリーと一緒に過ごしました。



ユージン学園（ユージン市にあるエマージョンスクール）で、子供たちが笑顔いっぱいであげてきて、日本語で話しかけてくれました。



ポートランドからユージンへの道中にあるムルトノマの滝。写真で見た感じよりもっと大きな滝です。その大きさに感動！中央後ろにいる、姉妹都市委員の高橋さんにお世話になりました。

大切な思い出 加藤さゆり

サンクスギビングデーには、ホームステイ先の友人宅にて大人数で七面鳥を食べたりお話したり楽しく過ごしました。ブラックフライデーにも重なっていた為、お洋服や雑貨、全てのものが大幅値下げでびっくりしました。忙しく動くでもなく、ゆっくりと素敵な時間を過ごせました。ユージンは私にとってとても大切な思い出になりました。



姉妹都市委員会長のジムさんと

ユージン市からこんにちは！ 2012年10月5～9日

今年もユージン市より5人の訪問団が来ました。一行は、まず掛川城、御殿、お茶室などを見学し、可睡齋で一泊して、座禅や朝のお勤めの体験をしました。そして、掛川市内のご家庭に3泊のホームステイをしました。ホストファミリーと掛川祭を見て楽しむ人もいました。



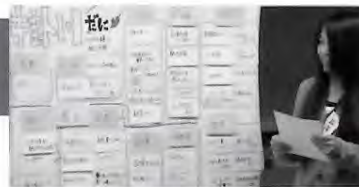
掛川城にて



茶室にて

高校生ユージン研修 2013年3月21～29日

8名の高校生が参加し、春休みの訪問に向けて事前研修を受けています。1月には市役所にて、信頼し合える集団を作るためのワークショップが開かれました。2月には英会話とアメリカのクッキングを学び、出発に向け着々と準備をしています。



みんなで話し合ったことを発表

PFA英会話教室

火曜 AM9:00～/AM10:30～

木曜 PM7:30～

〈場所〉掛川市生涯学習センター

どのクラスも明るく楽しく授業が行われています。4月からクラスが更新されます。興味のある方はKICにお問い合わせください。



マリエル先生のクラス・真剣な様子で



ウエイン先生のクラス

AFA アトランティック委員会

第22回 姉妹都市コーニング市訪問団派遣

2012年8月16日～25日

中学生13名、高校生4名、引率者2名の計19名にて、8月16日夜、羽田空港へ向けて出発。翌朝、デトロイトに着くと国内便に乗り換えてエルミラ空港へ。到着すると、ホストの皆さんが笑顔で出迎えてくれました。ホームステイ中は、日帰りでアメリカ側からのナイアガラ観光や、ホストファミリーと訪問団が一緒になって楽しい時間を過ごしたプールパーティなど、あっという間の4日間でした。ホームステイ最終日のコーニング市役所ピースガーデンでのさよならセレモニーでは、あちこちで別れを惜しむ姿が。それからバスで5時間、次の目的地ニューヨーク市へ。ニューヨークでは自由の女神をはじめ数々の名所を散策。旅行最終日には、ワシントンD.C.へ行き、ホワイトハウスでは、オバマ大統領の黒い車の列に遭遇するなど、貴重な体験もできました。

8日間という短い期間でしたが、十二分にアメリカを体験し、英語に親しむことができました。団員たちからは、ホームステイが良かった、英語ができたらもっと楽しめたとの感想が聞かれ、英語力アップへの思いを強くしたようです。

第23回の訪問団も現在、企画中です。どうぞ、この機会に参加してみませんか。必ず、皆さんの将来が大きく広がってくると思います。



ワシントンD.C.



ナイアガラの滝観光

盆踊りの披露



さよなら
セレモニー

市民・ALT交流会

2012年10月27日～28日



県内在住の新任のALT・14名を招いて、市民との交流会を開催しました。当日は、横須賀のちっちゃな文化展が催されており、KICのインターナショナル・フェアと合わせて、素晴らしい国際交流ができました。市民のみなさんにホスト・ファミリーをしていただき、ALTも日本の日常生活を体験できたことと思います。ご協力ありがとうございました。



AFA英会話教室

火曜 PM7:30～

(場所) 大淵農村環境改善センター(アイク)

学んだ英語を活かす 内海重喜

英会話部クラスはALTとの授業のほかにも様々なイベントがあり、実際に外国人と会話しながら英語をアウトプットする良い機会だと思います。私は社会人になってからの趣味として楽しんでいます。この英会話教室に入り6年程になりますが、英語の学習と外国人とのコミュニケーションに慣れる事で、ALTの受け入れ家庭や海外個人旅行などやってみたかった事が実現できました。授業も会話中心で楽しめます。



GEA 地球市民委員会

「国連学校中学生ホームステイプログラム」

2013年2月16日～20日

ニューヨークにある国連学校中学生12人（男子10人、女子2人）、引率2人が3年ぶりに掛川市にやってきました。日本語を専攻している生徒たちなので、日本の家庭でのホームステイは興味津津でした。市内の中学校に行き、生徒達と交流したり、花鳥園や掛川城にも行きました。

ホームステイの受け入れを通じて感じたこと

高塚 正美

NYからカタル少年、タラルくんが来ました。彼が来ることが決まり、我が家ではカタルはどこにあるか、豚肉を食さないのメニューはどうするか、日本のアニメが好きだから好みの番組を録画しよう等、家族みなで迎える準備をし、彼を待ちました。滞在中、我が家の3兄弟は彼に話しかけられず、彼も静かな性格のようで、主にTVゲームやアニメを見ることで交流していましたが、私が彼を質問攻めにし、イスラム教のこと、カタルのこと、ご家族のことをいろいろ教えてもらいました。本当にあっという間の滞在でした。後日息子たちは、「楽しかった、自分もホームステイしてみたい！」と言っていました。一見遠慮がちに接していた子どもたちでしたが、意外な反応で嬉しかったです。外国の方を受け入れることで、息子たちに世界にはいろいろな人がいること、広い世界があることを感じてくれればと思います。また機会があれば、ホームステイ受け入れにチャレンジしたいです。

ホストファミリーの皆様、本当にありがとうございました。



↑掛川東中学生との交流



←ホストファミリーの子供たちと



花鳥園にて

「ワールドクッキング」ネパール料理

2012年11月25日 大東保健センター調理室にて



講師にナレス=マハラジャンさんを迎え、じゃがいもカレー、チキンカレー、ネパールティーを作りました。材料は近所のお店で手に入るものばかりでしたが、スパイスはジクツァ、メティなど目新しいものがありました。ネパールはカレー料理が中心で、いろいろな種類があり、日に三食カレーを食べるとのこと。日本のカレーとは一味違い、どれもおいしくいただきました。ナレスさんのネパールの帽子が素敵でした。

◆KIC会員入会のお願い◆

私たちの活動は、掛川市からの委託金のほか、会員の皆さまからの会費で成り立っています。お寄せいただいた会費は、掛川市の国際交流、国際理解、在住外国人支援などの活動のために活用させていただきます。皆様のご協力をお願い致します。

年会費

正会員 3,000円〈個人〉/10,000円〈団体〉

賛助会員 2,000円〈個人〉

特典 ● 各種講座・イベントへの優先的参加及び参加費割引

● 交流会への参加 ● 会報誌（年2回）の郵送

※詳しいお問い合わせ・お申し込みは、直接事務局まで。

ボランティア登録のお願い

KICの活動には、多くのボランティアの皆様が活躍いただいております。年会費等はありません。HPからもご登録いただけますので、お気軽にお問い合わせ下さい。

※詳しくは事務局までお問い合わせ下さい。

NPO法人掛川国際交流センター

〒436-8650 掛川市長谷1-1-1 掛川市役所2階テラス

TEL & FAX : 0537(24)5595

発行日 / 平成25年3月

<http://kakegawa-life.com/>